

## 第2 平成19年度予算の状況

平成19年度当初予算の内容につきましては、前回の平成19年第1回「三重の財政」で説明いたしましたので、ここでは平成19年度の補正予算及び歳入歳出の執行状況等について説明します。

なお、これら補正予算の状況については、表21及び巻末資料28を、また一般会計の予算規模の推移については巻末資料29を、それぞれご覧ください。

### 1 平成19年度補正予算の状況

#### 平成19年6月補正予算

平成19年度当初予算は、「骨格予算」として編成したことから、今回の補正予算は、通年ベースの予算とするため、当初予算で計上を見送った政策的な新規事業や公共事業について、予算計上する「肉付け」予算として編成しました。

#### 1 しあわせ創造の舞台づくりの推進（今後4年間の施策展開の幕開け）

平成19年度は、「県民しあわせプラン・第二次戦略計画」のスタートの年であり、「こころのふるさと」と言われる三重が、もっと元気に、もっともっとワクワクする舞台であるように、当初予算で計上した事業とあわせしっかりと取り組み、「県民しあわせプラン」の着実な推進を図る。

#### 第二次戦略計画における「重点的な取組」の概要

- 3つのテーマで選定した32項目の「重点的な取組」について平成19年度から平成22年度の4カ年で戦略的、重点的に実施
- 「重点的な取組」は、県が行政経営資源を重点的に投入する「重点事業」と県だけでなく他の主体の参画を得て横断的に取り組む「みえの舞台づくりプログラム」の二つに分けて取り組む

## 2 当初予算編成後に生じた新たな課題への早急な対応

- 平成19年4月15日に発生した地震災害への早急な対応
- 障害者自立支援対策臨時特例基金による特別対策事業の実施

## 3 厳しい財政状況も念頭に入れた予算編成

### 補正予算全体の姿

#### ◆ 平成19年度6月補正予算の規模は、202億円(一般会計)

なお、6月補正後の一般会計の予算規模は、対前年度当初予算比で0.5%減の6,893億円

平成19年度当初予算は、「骨格予算」として編成したことから、通年ベースの予算とするため、政策的な新規事業や公共事業等について、202億円を計上。

なお、平成19年度6月補正後の予算規模(一般会計)は、対前年度0.5%減の6,893億円で7年連続のマイナス。

ただし、平成18年度の特異要因である志摩開発有料道路Ⅱ期無料開放負担金の減分(31億円)を除くと、前年度と同額程度。

#### ◆ 投資的経費の補正予算額は、172億円

なお、6月補正後の投資的経費は、対前年度8.7%減の1,299億円

投資的経費は、公共事業について、当初予算では「骨格予算」として平成18年度当初予算額の80%程度を機械的に計上したことから、通年ベースの予算とすることなどにより、172億円を計上。

なお、平成19年度6月補正後の投資的経費は、対前年度8.7%減の1,299億円。

### 「県民しあわせプラン」の着実な推進に向けて

#### ◆ 公共事業

- (1) 一般公共事業(国補) 5,972,027千円  
道路事業で2,014,851千円、砂防事業で868,000千円、森林山村事業で791,155千円、河川事業で620,025千円をそれぞれ増額するなど、あわせて5,972,027千円を増額補正する。

平成19年度6月補正後 53,835,927千円(対前年度当初 10.1%の減)

- ( 2 ) 県単独公共事業 4,135,518 千円  
道路事業で 2,579,148 千円、河川事業で 368,503 千円、森林山村事業で 298,000 千円をそれぞれ増額するなど、あわせて 4,135,518 千円を増額補正する。

平成 19 年度 6 月補正後 21,917,735 千円 (対前年度当初 1.2%の減)

- ( 3 ) 国直轄事業負担金 6,989,120 千円  
道路事業で 4,944,000 千円、河川事業で 1,777,585 千円をそれぞれ増額するなど、あわせて 6,989,120 千円を増額補正する。

平成 19 年度 6 月補正後 30,188,210 千円 (対前年度当初 7.6%の増)

## 公共事業以外

### 一人ひとりの思いを支える社会環境の創造と人づくり

- ( 1 ) 新たな文化振興策検討事業費 (生活部) 4,805 千円  
長期的な視点から関係領域を視野に入れた文化振興策の検討を行い、あわせて新博物館のあり方についても検討する。

- ( 2 ) 知識・情報発信図書館整備事業費 (教育委員会) 7,317 千円  
県立図書館が「知識と情報の拠点」として、県民の自己実現の活動を支援できるよう、生涯学習や社会・経済活動等の情報を積極的に提供するなど、サービスの充実のための具体的な取組を進める。

- ( 3 ) 三重県市町対抗駅伝競走大会開催事業費 (教育委員会) 7,500 千円  
各市町間の交流による市町の振興とスポーツに対する県民意識の高揚を目的に、市町等と協働して市町対抗駅伝競走大会を開催する。

### 安心を支える雇用・就業づくりと元気な産業づくり

- ( 1 ) 若者自立総合支援事業費 (生活部) 8,732 千円  
自立に向けて課題を抱える若者を継続的かつ包括的にサポートできるしくみづくりに取り組む。

- ( 2 ) 産業人材育成基盤整備事業費 ( 農水商工部 ) 113,228 千円  
ものづくりソリューション機能強化事業費 ( 農水商工部 ) 19,666 千円

北勢地域に集積する加工組立産業と素材・部材産業との連携によるイノベーションを誘発するため、最先端の研究開発から中小企業の課題解決支援までを1カ所で行う「ソリューションセンター(仮称)」を整備することで、高度部材産業クラスターの核を形成する。また、研究開発などを通じ、多様なイノベーションを生み出せる人材の育成を行う。

- ( 3 ) みえ地域コミュニティ応援ファンド(果実運用型)事業費  
( 農水商工部 ) 901,296 千円

「みえ地域コミュニティ応援ファンド(果実運用型)」を組成し、地域の特性を生かした事業や地域課題に対応した事業などの初期段階の取組に対して資金面から支援する仕組みをつくる。

## 安全なくらしの確保と安心できる生活環境の創造

- ( 1 ) 企業の次世代育成支援促進事業費 ( 健康福祉部 ) 15,750 千円

県内中小企業の次世代育成支援の取組を促進するため、県内企業の次世代育成支援に関する取組実態などを調査・分析するとともに、先進事例の収集を行う。また、次世代育成支援に関心のある事業主等を対象としたワークショップの開講や中小企業が次世代育成支援に取り組むためのガイドブックを作成する。

- ( 2 ) 子育て家庭応援事業費 ( 健康福祉部 ) 5,306 千円

子育て家庭の負担感の軽減をはかり、社会全体で子育てを応援する気運を醸成するため、子育て家庭に対する企業、商店などによる割引やサービス提供のしくみづくりを行う。

- ( 3 ) 警察署庁舎整備費 ( 警察本部 ) 257,346 千円

老朽化・狭隘化した鳥羽警察署、津南警察署を警察を取り巻く環境変化に対応できる警察署に整備する。

## 持続可能な循環型社会の創造

- ( 1 ) 温暖化防止に向けた事業活動促進事業費 ( 環境森林部 ) 11,737 千円

県内の温室効果ガス排出量に占める割合の大きい産業部門について、事業者が法令等による取組に加え、省エネ活動の積極的推進等の自主的な取組を促進するよう、地球温暖化対策計画書のフォローアップや省エネ診断等を実施する。

- (2) 不法投棄等未然防止強化事業費（環境森林部） 9,482 千円  
産業廃棄物の不法投棄等の不適正処理の未然防止や早期発見・早期是正のため、監視カメラの設置や監視指導情報のデータベース化などの環境整備を行う。

● 人と地域の絆づくりと魅力あふれるふるさと創造

- (1) 「美し国（うましくに）三重」イベント（仮称）総合推進事業費  
（政策部） 15,546 千円  
住む人も訪れる人も心の豊かさを実感できる「こころのふるさと三重」を目指して、地域の魅力や価値を高め、多様な交流を促進するため、平成26年に開催する「美し国（うましくに）三重」イベント（仮称）に向けて、イベント全体の企画運営や総合調整を行う推進組織を整備し、イベントの基本構想の策定などを行う。

◆ 新たな課題への早急な対応

(1) 平成19年4月15日に発生した地震災害への早急な対応

- ① 県単治山事業（環境森林部）（再掲） 100,000 千円  
地震により津市中村町地内において土砂崩落が発生したため、対応策を講ずる。
- ② 県営鈴鹿スポーツガーデン事業費（教育委員会） 2,864 千円  
地震により損傷した水泳場の明かり取り天井部を応急修繕する。

(2) 障害者自立支援対策臨時特例基金による特別対策事業

- ① 障害者自立支援緊急対策事業費（健康福祉部） 23,680 千円  
障害者自立支援法の施行にともなう特別対策として、事業者の新しい障害福祉サービス体系への移行や障害者の地域移行の促進などに取り組む。
- ② 障害者自立支援緊急対策助成事業費（健康福祉部） 940,031 千円  
障害者自立支援法の施行にともなう特別対策として、事業者に対する激変緩和措置や新しい障害福祉サービス体系へ移行するための基盤整備などに対する助成事業を行う。

◆ 債務負担行為の主要点

三重県情報ネットワーク構築運用事業費における三重県情報ネットワーク構築運用保守委託に係る契約

(期間：平成20年度～平成25年度 限度額：2,086,130千円の債務負担行為を設定)

他11件

表21 平成19年度補正予算の総括

## ア. 一般会計 歳入歳出予算の状況

(単位：千円、%)

	平成18年度 最終予算額 A	平成19年度				比較 B - A	対前 年比 B/A	構成比	
		当 初	6月補正	9月補正	計 B			A	B
歳 入	県税	234,917,200	273,797,000	-	273,797,000	38,879,800	116.6	34.1	39.7
	地方消費税 清算金	34,273,000	34,352,000	-	34,352,000	79,000	100.2	5.0	5.0
	地方譲与税	36,117,000	3,669,000	-	3,669,000	△32,448,000	10.2	5.2	0.5
	地方特例 交付金	863,497	1,308,000	-	1,308,000	444,503	151.5	0.1	0.2
	地方交付税	136,587,424	126,900,000	-	126,900,000	△9,687,424	92.9	19.8	18.4
	交通安全対策 特別交付金	724,000	703,000	-	703,000	△21,000	97.1	0.1	0.1
	分担金・ 負担金	5,054,403	4,493,241	254,939	4,748,180	△306,223	93.9	0.7	0.7
	使用料・ 手数料	10,360,732	10,326,146	6,425	10,332,571	△28,161	99.7	1.5	1.5
	国庫支出金	77,815,692	70,431,693	3,356,282	73,787,975	△4,027,717	94.8	11.3	10.7
	財産収入	1,512,236	1,035,720	-	1,035,720	△476,516	68.5	0.2	0.2
	寄附金	944	605	-	605	△339	64.1	0.0	0.0
	繰入金	24,099,735	29,863,255	5,152,988	35,016,243	10,916,508	145.3	3.3	5.1
	繰越金	3,536,723	-	-	0	△3,536,723	0.0	0.5	0.0
	諸収入	31,687,306	27,662,234	60,151	27,722,385	△3,964,921	87.5	4.6	4.0
	県債	90,836,600	84,497,700	11,380,000	95,877,700	5,041,100	105.5	13.2	13.9
合 計	688,386,492	669,039,594	20,210,785	689,250,379	863,887	100.1	100.0	100.0	
歳 出	議会費	1,547,524	1,620,095	-	1,620,095	72,571	104.7	0.2	0.2
	総務費	46,621,921	48,415,772	200,369	48,616,141	1,994,220	104.3	6.8	7.1
	民生費	68,011,577	72,030,661	984,767	73,015,428	5,003,851	107.4	9.9	10.6
	衛生費	28,664,521	28,424,622	32,207	28,456,829	△207,692	99.3	4.2	4.1
	労働費	1,976,485	2,088,131	8,732	2,096,863	120,378	106.1	0.3	0.3
	農林水産 業費	43,351,400	37,777,307	2,269,040	40,046,347	△3,305,053	92.4	6.3	5.8
	商工費	16,083,801	13,709,946	1,068,116	14,778,062	△1,305,739	91.9	2.3	2.1
	土木費	104,037,983	82,715,924	15,141,464	97,857,388	△6,180,595	94.1	15.1	14.2
	警察費	41,821,150	41,600,046	257,346	41,857,392	36,242	100.1	6.1	6.1
	教育費	180,575,880	182,454,104	248,744	182,702,848	2,126,968	101.2	26.2	26.5
	災害復旧費	2,256,479	3,664,024	-	3,664,024	1,407,545	162.4	0.3	0.5
	公債費	94,894,611	96,490,962	-	96,490,962	1,596,351	101.7	13.8	14.0
	諸支出金	58,443,160	57,948,000	-	57,948,000	△495,160	99.2	8.3	8.4
	予備費	100,000	100,000	-	100,000	0	100.0	0.0	0.0
	合 計	688,386,492	669,039,594	20,210,785	689,250,379	863,887	100.1	100.0	100.0

(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)



## イ. 会計別総括表

(単位：千円、%)

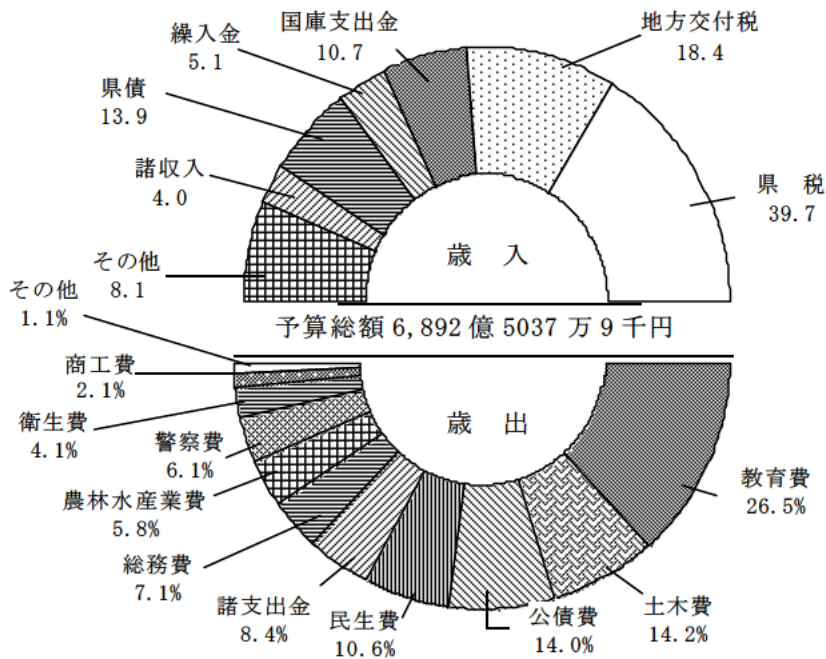
会 計 区 分	平成18年度 最終予算額 A	平 成 19 年 度				比較 B-A	対前 年度 伸率
		当 初	6月補正	9月補正	合 計 B		
一 般 会 計	688,386,492	669,039,594	20,210,785		689,250,379	863,887	100.1
特 別 会 計	31,963,502	29,708,759			29,708,759	△2,254,743	92.9
交通災害共済事業	265,640	292,236			292,236	26,596	110.0
母子及び寡婦福祉資金貸付事業	316,045	202,556			202,556	△113,489	64.1
あすなろ学園事業	1,032,845	1,036,570			1,036,570	3,725	100.4
農業改良資金貸付事業等	763,518	490,189			490,189	△273,329	64.2
中央卸売市場事業	700,564	666,515			666,515	△34,049	95.1
林業改善資金貸付事業	638,264	677,264			677,264	39,000	106.1
沿岸漁業改善資金貸付事業	214,730	213,907			213,907	△823	99.6
中小企業者等支援資金貸付事業等	3,809,727	2,812,478			2,812,478	△997,249	73.8
港湾整備事業	662,386	427,469			427,469	△234,917	64.5
流域下水道事業	23,214,809	22,716,808			22,716,808	△498,001	97.9
公共用地先行取得事業	344,974	172,767			172,767	△172,207	50.1
企 業 会 計	68,591,712	67,693,785			67,693,785	△897,927	98.7
病院事業	22,675,215	21,910,170			21,910,170	△765,045	96.6
水道事業	30,347,740	27,825,019			27,825,019	△2,522,721	91.7
工業用水道事業	10,847,572	13,290,928			13,290,928	2,443,356	122.5
電気事業	4,721,185	4,667,668			4,667,668	△53,517	98.9
合 計(三会計)	788,941,706	766,442,138	20,210,785		786,652,923	△2,288,783	99.7

以上の結果、一般会計でみると、6月補正後の累計予算額は、図35のとおり、約6,893億円となり、平成19年度当初予算額に比べ約202億円、3.0%の増、前年度同期（平成18年7月専決後累計額）に比べ0.5%の減となっています。

なお、平成9年度からの各年度における、各補正予算を加減した最終予算規模の推移については、図36をご覧ください。

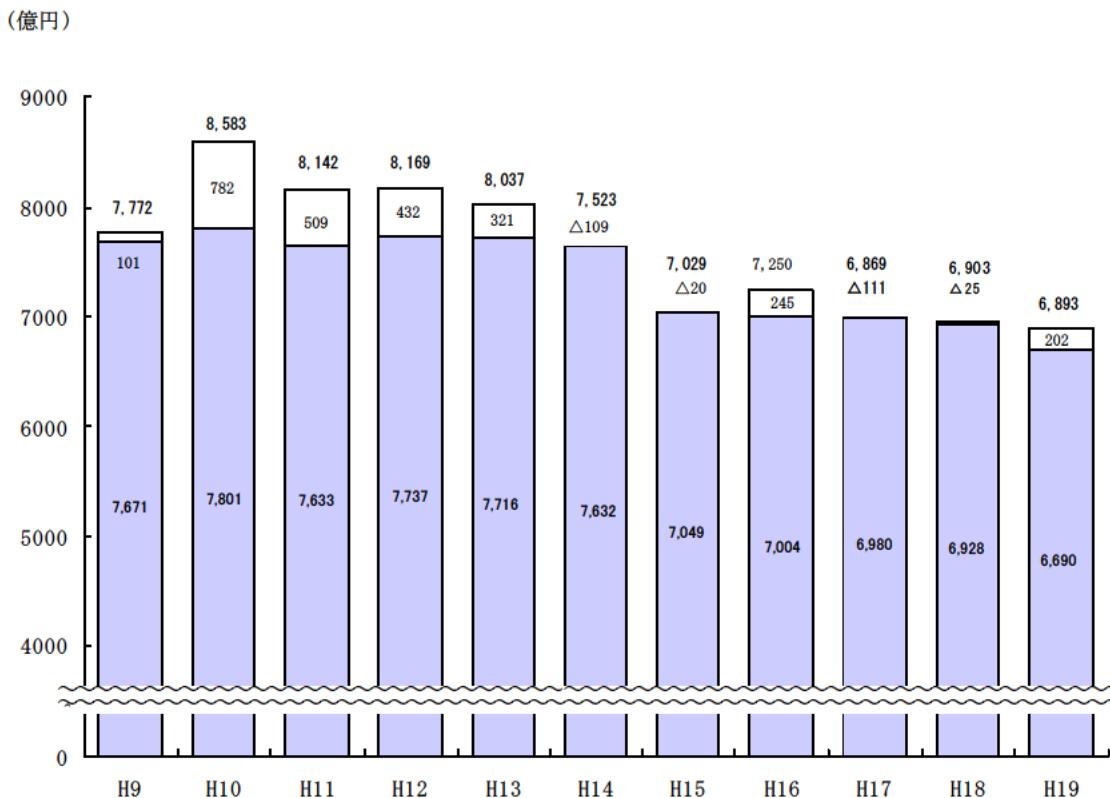


図35 平成19年度一般会計現計予算額の構成割合 (単位：%)



(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)

図36 一般会計(当初予算+補正予算)最終予算額の規模の推移



(注) 平成18年度までは最終補正

(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)

平成19年度は6月補正後の額